

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表2019.3調査 直接処遇職員8名

	チェック項目	はい	わからない	いいえ	備考
施設・設備の整備	① 利用定員は、指導訓練室などの面積との関係で適切であるか	3	2	3	基準は満たしているが、個々の課題に応じた活動は難しい
	② 指導員の配置人数は適切であるか	5	1	2	10名定員に対し職員7名配置。1対1が望ましい活動場所もある
	③ 子どもにとって危険がともなうような、施設や備品の損壊・故障などはないか	8	0	0	常に点検を行っている
	④ ガラス窓や照明器具などの破損によるガラスの飛散が起こらないような対策をとっているか	5	2	1	強化ガラス飛散防止シートやカバー設置を行っている
	⑤ 子どもの行方不明や、部外者の勝手な侵入が起こらないような対策をとっているか	5	0	3	特別な対策は取っていないが各担当者が責任を持って対応している
活動の全体状況の整備	⑥ 倫理綱領の策定、虐待防止委員会の設置、虐待防止責任者の選定をしているか	5	3	0	策定しているが新人職員に周知していない事が分かった
	⑦ 虐待防止マニュアルを策定するとともに、虐待を防止するための研修を行なっているか	7	1	0	外部の学習会にも参加している
	⑧ 防火・防災マニュアルを策定するとともに、火災・地震に対する訓練を定期的に行なっているか	8	0	0	年2回、火災と地震を実施
	⑨ 感染症予防マニュアルを策定しているとともに、感染症を予防するための研修を行なっているか	4	2	2	マニュアルはあるが今年度はまだ実施していない
	⑩ 個人情報保護指針を策定しているとともに、個人情報の取り扱いに十分に配慮しているか	7	1	0	個人情報書類は鍵のかかる書庫に保管
	⑪ 子どもの事故やケガにつながるおそれを感じたときは、責任者に伝えているか	8	0	0	ヒヤリハットなどで職員全体で共有
	⑫ 食物アレルギーのある子どもには、保護者の指示にもとづいて対応しているか	7	1	0	利用児に保護者個人面談にて把握。
	⑬ 子どもの活動の記録を書いているか	8	0	0	日々の活動記録、月間及び年間のまとめを行っている
実践的な力量の向上	⑭ 子どものことがわからないと感じたとき、早わかりしようとせず、(どうしてなのか)と、自らに問い続けているか	8	0	0	活動前のミーティング及び月間の評価と課題会議
	⑮ 子どものことがわからないと感じたとき、傍観するのではなく、働きかけて変化をつくりだし、理解しようとしているか	8	0	0	子どもの興味関心の情報共有し子どもに働きかけている
	⑯ 子どものことがわからないと感じたとき、独りよがりの判断をせず、ほかの職員に意見を聞くなどしているか	7	1	0	他の職員の意見や本を読む
	⑰ 子どもの“問題行動”に出会うとき、その内側に、その子の本当の願いが隠されていると考えて、内面を探ろうとしているか	5	3	0	新人職員は問題行動に振り回されている
	⑱ 子どもの“問題行動”に出会うとき、わが身に引き寄せるなどして、その理由を共感的に理解しようとしているか	8	0	0	外部研修や職員間での意見交流で学んでいる
	⑲ 子どもの表面的な事から並べるのではなく、働きかけて、肯定的な事実をつくりだし、それを意味づけようとしているか	4	3	1	日々学活動記録や月間のまとめから振り返る
	⑳ 気持ちの育ち(人格の形成)には、その子固有のテンポがあるということを押さえて、子どもを理解しようとしているか	8	0	0	職員会議などで確認し合っている
	㉑ 子どもの発達は、ひたすら前進するのではなく、新しい矛盾を抱え込むと押さえて、子どもを理解しようとしているか	6	2	0	知識としては知っていても、その時か否かの判断を同僚に相談している

	②②	学校で頑張ってきたあとの活動という、生活の流れを意識して、子どもを理解しようとしているか	7	0	1	下校時の子どもの表情や態度、担任からの話をよく聞き、理解しようとしている
	②③	大人の目の育ちに応じてしか子どもは見えてこないという、自省的な意識をもって、子どもを理解しようとしているか	6	2	0	学習が必要で有る事を自覚している
	②④	遊びや生活をつうじて、子どもの気持ちの育ち(人格の形成)をはかっていくことを意識して、子どもに働きかけているか	7	0	1	楽しい活動から吸収すると考えている
	②⑤	子どもの育ちの状況を確認、保護者の意見も聞いて、個別支援計画書を半年に1回は見直し、作成しているか	8	0	0	全体職員会議で確認を行っている
	②⑥	会議や研修会を定期的を開いて、子ども理解や実践などについて深めたり、学習したりしているか	8	0	0	毎日の活動前のミーティング及び月8時間の職員会議及び学習時間を作っている。
	②⑦	子ども理解や実践についての、外部の学習会や講座に参加して、見識を高めようとしているか	6	1	1	参加費、交通費、時給をアルバイトも含め保障している
保護者との関係づくり	②⑧	子どもが入会するとき、運営規程、活動の内容、利用者負担などについて、ていねいに説明しているか	6	2	0	行っているが、新人職員に周知されていないと分かった
	②⑨	保護者の言葉の内側に込められた思いや願いを汲み取ろうとして、懇切に対応しているか	5	3	0	常勤職員が主に対応し、心がけている
	③⑩	保護者との面談を行なうなどして、子どもについての状況や意見などを聞き取っているか	8	0	0	年1回の個人面談の他、必要に応じ行っている
	③⑪	保護者に子どもや活動の状況を報告する機会をつくっているか	8	0	0	ホームページやおたより、保護者会での報告を行っている
	③⑫	保護者から、子どものことでの悩みなどの相談があったときは、懇切に対応しているか	6	2	0	主に常勤職員が行っている。丁寧に対応するよう心掛けている
	③⑬	会報などを定期的に作って、活動の状況を知らせたり、保護者の交流を促したりしているか	6	1	1	③⑪の他に親子交流会を行っている
	③⑭	苦情などの意見が寄せられたときは、懇切に対応し、改善策をすみやかに伝えているか	6	2	0	迅速に対応するよう心掛けている
	③⑮	保護者が自主的につくる父母会に協力するなどして、保護者同士のつながりをつくっているか	7	1	0	バザー等は常勤職員もお手伝いしている
関係者・関係機関との連携	③⑯	親子行事やきょうだいの会などを行なって、保護者・家族が交流を深める機会をつくっているか	7	1	0	親子行事としてバーベキューやバスハイク、大人だけの懇親会の実施
	③⑰	障害児相談支援事業所の担当者と連絡を取っているか	5	3	0	必要に応じて行っている
	③⑱	学校の年間計画、行事、下校時刻、送迎の方法などを確認しているか	8	0	0	年間、月間スケジュール及び給食メニューも学校より配布されている
	③⑲	学校の行事などに参加して、学校での子どもの様子を把握しようとしているか	8	0	0	運動会、文化祭、公開授業参観等パート職員も含め積極的に参加している
	④①	学校と支援会議などを行なって、子どもについて意見の交換を行なっているか	6	2	0	必要に応じて学校に申し出ており、実施している
	④②	協力をしてもらえる医療機関と協定を結んで、子どもの病気やケガなどに関する緊急の事態に対応できるようにしているか	6	2	0	障害理解の深い小児病院と連携している
	④③	学校入学前や卒業後の諸機関と、必要に応じて連絡を取っているか	5	3	0	必要に応じて行っている
	④④	地域住民に活動を理解してもらうための手立てを取っているか	4	4	0	積極的に挨拶し施設近くの公園で子ども達と一緒に遊んでいる
	④⑤	障害のある子どもの放課後活動に関する連絡会に参加して、情報を共有したり、活動に協力したりしているか	6	2	0	全国及び埼玉放課後連、全障研、県連協に加盟し協力している